

各位

上場会社名 石垣食品株式会社
 代表者 代表取締役会長 石垣 裕義
 (コード番号 2901)
 問合せ先責任者 代表取締役社長 小西 一幸
 (TEL 03-3263-4444)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年3月期の業績及び単独決算に計上する特別損失について下記の見通しとなったことから、公表を見送っていた最終損益を下記の通りお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当社株主に 帰属する 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	2,412	△106	△118	△158	△13.30
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	2,798	△94	△138	△108	△15.28

2022年3月期通期個別業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	292	△108	△124	△172	△14.47
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	287	△78	△135	△146	△20.62

特別損失の計上について

ビーフジャーキーを製造する中国生産子会社において、事業採算の悪化が続き債務超過が拡大していることを主因として、為替相場や資材価格高騰、中国の新型コロナウイルス感染に関する現在の状況等を鑑み、関係会社事業損失引当金の積み増しが避けられないと判断されたことから、単独決算の特別損失に関係会社事業損失引当金繰入額を46百万円計上することとなりました。

なおこの特別損失は、子会社に対するものであることから単独決算だけに影響するものであり、連結決算には影響ございません。連結決算でも経常損益から最終損益にかけて損失の拡大が見られますが、それはこの特別損失によるものではなく、既に開示済みの投資有価証券売却損及び投資有価証券評価損によるものであります。

修正の理由

上記の特別損失を計上することが確定したこと等により、2022年3月期の業績予想が発表できることとなったことから、公表させていただきます。

以上